

学校・家庭双方向通信アプリ「すぐる」について

学校と保護者との情報伝達について、学校からの迅速的確な情報の提供、家庭からの必要な情報の把握を図るため、双方向で通信可能なアプリを今年度2学期より各校導入する。

【現行システムの課題】

- ・テキスト形式の一斉配信で、学校から保護者への一方通行の連絡しかできない。
- ・グループの細分化設定ができない一斉送信システムであるため、通知を送る際の機動力がない。

【新導入アプリ「すぐる」で出来ること】

- ・お便り等の電子データを添付して送信することができる。
- ・欠席、遅刻連絡やアンケート機能など、学校と保護者の双方向で連絡ができる。
- ・グループの細分化が可能のため、必要な方に、必要な通知を送信することができる。
- ・8言語に対応しているため、外国籍の保護者にも分かりやすくお知らせを配信できる。
- ・市内公立保育園では、既に導入済みのアプリであるため、保護者は操作に慣れている。

【「すぐる」機能一覧】

すぐる機能	内 容
添付ファイル送信機能	お便り等の電子データを添付して送信できる。
欠席・遅刻連絡機能	欠席・遅刻連絡をアプリ上で受け取ることができる。
健康連絡帳機能	体温や体調の報告ができる。
自動翻訳機能	8言語に自動翻訳対応。アプリの設定で言語変更でき、外国籍の保護者にもお知らせをわかりやすく配信できる。
チャンネル機能 (グループ化)	部活動、PTA、見守り隊など、情報を受け取りたいチャンネル(グループ)を登録することで、チャンネル運営者からの連絡を受け取ることができる。
アンケート機能	アンケートをアプリ上で行える。

【スケジュールについて】

8月上旬：学校教職員向けの操作説明会を実施。

8月下旬～：学校から保護者へ「すぐる」登録のご案内を通知。

8月下旬～9月中は学校教職員が、操作に慣れるための試運転期間とし、本格運用に向けて準備を行う。また、現行システムを並行運用とする。

10月～：「すぐる」本格運用開始。

【「すぐる」の費用について】

・「すぐる」導入費用：715,000円(税込み)

・「すぐる」月額使用料：88,550円(税込み)

一年間の使用料：88,550円×12か月＝1,062,600円(税込み)